



ims

通信



2026年 2月号

余寒なお厳しい今日この頃、体調など崩してはられませんか。
春の便りが待ち遠しいですね！

2月の和風月名「如月」（きさらぎ）

2月はなぜ「如月」と呼ばれるのでしょうか。

明治時代まで、日本では太陰太陽暦（たいいんたいようれき）が使われていました。
旧暦と呼ばれる太陰太陽暦と、現在の暦（新暦）には1〜2カ月のズレがあります。
この点を踏まえ、如月の由来を見ていきましょう。

【漢字は中国の2月の別名に由来】

「如月」という漢字は、中国の古書『爾雅（じが）』にある
「二月為如（にがつをじよとなす）」という一節に由来するといわれています。
「如」とは、天地のあらゆるものが春に向かって動き出すといった意味の言葉です。
中国では如が2月の別名として使われており、日本でもそのまま月名に採用されました。
旧暦の2月は現在の3月ごろにあたるため、冬から春へと移り変わる様子をとらえた
「如月」という漢字は、2月の別名にぴったりといえます。

【読み方の由来は諸説ある】

如月を「きさらぎ」と読むようになった理由については、諸説あります。

有力なのが「衣更着（きさらぎ）」に由来する説です。

旧暦2月は春の気配が感じられるとはいえ、まだ寒く、人々は衣服を何枚も重ねる必要がありました。
衣を更に着る意味の言葉「衣更着」が、そのまま如月にあてられたといわれています。
ほかにも、春の陽気が強まることを意味する「気更来（きさらぎ）」、
より春めいてくることを意味する「来更来（きさらき）」を語源とする説があります。

2月が見頃の花

2月に見頃を迎える花には、梅以外にも以下の例が挙げられます。

●ツバキ ●ロウバイ ●クリスマスローズ

ツバキは、大ぶりの花とツヤ感のある葉が美しい花木です。

紅白の花びらと常緑の葉は縁起がよいといわれており、
古来日本では邪気払いの効果があると考えられてきました。

ロウバイは、梅に似た小ぶりの花が特徴です。

漢字表記の「蠟梅」は、半透明の黄色い花びらが蠟細工のように見えることや、
梅に似た香りを持つことに由来します。

クリスマスローズはキンポウゲ科の多年草です。

西欧では、クリスマス時期に開花する品種「ヘレボルス・ニゲル」から名前が付けました。
日本では2月ごろに咲く品種も含めて、ヘレボルス属の花をクリスマスローズと呼んでいます。

《2月は1年の間で最も空気が乾燥する時期です！》

空気が乾燥すると空気中の水分量と同様、建物や家具などに蓄えられる水分量も少なくなり、
それに加えてストーブなど暖房器具を使う機会が増えるので、火災が発生するリスクも高まります。

万が一に備えて火災保険の内容を見直してみる事をお勧めします！

火災保険のことでお悩みでしたら代理店または担当営業まで！

【七十二候】

七十二候（しちじゅうにこう）は、二十四節気をそれぞれ3つずつの季節に分けたもので1年では72の季節になります。
自然に目を向けると、四季折々の季節の移り変わりを感じることができます！毎月一緒に季節の移り変わりを感じましょう！

《今月の七十二候》2026年2月9日(月)〜2月13日(金) 黄鶯睨院(うぐいすなく)

「春を告げる鳥であるウグイスが、美しい声で鳴き始める頃」という意味になります。
ウグイスが鳴きはじめると春を感じる人も、少なくありません。しかしこの時期に聞く鳴き声は一般的に皆さんが思っている「ホーホケキョ」ではないのです。最後まで綺麗に「ホーホケキョ」と鳴くようになるのはもう少し先で、この時期には「ホーホケッ」で止まったりと、上手く鳴くことが出来ません。この鳴き方は「ぐぜり鳴き」と呼ばれる状態であり、練習の段階。春に向けて何度も練習をすることで、キレイな「ホーホケキョ」と鳴くことが出来るようになるのです。ウグイスが鳴きはじめる頃には、毎年注意してよく聴いてみてください。

インスタ、ブログははじめました！

ims 社員の日々の出来事やつぶやき

情報提供など様々な内容を

配信しております!!毎日更新中！

下記よりご覧いただけます！

災害時・緊急時含め弊社から

情報提供をさせていただきます。

メールアドレスご登録の際は、

本文へお名前（フルネーム）を

ご入力下さい！

ブログ



弊社HP



インスタ



メールアドレス



〒239-0835 横須賀市佐原1-10-1

有限会社 ims (アイエムエス)

TEL:046-838-5522 FAX:046-838-5533